



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成23年9月20日(火)
第2557回 例会
(本年度第10回)

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

例会場 東京第一ホテル鶴岡
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 毎週火曜日
(12:30~13:30)

2011-2012年度 国際ロータリー会長…カルヤン・バネルジー

クラブホームページアドレス◎<http://www.tsuruokarc.org/>

メールアドレス◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(9/27)のメインプログラム

会員スピーチ
「新世代について」佐藤 孝子 さん

次週(10/4)のメインプログラム

会員スピーチ
富樫 松夫 君

会長挨拶

青柳 孝治

新入会員の入会申し込みがありまして、本日承認されました。皆様にも検討して頂きまして、異議のある方は一週間以内にご返事を頂きたいと思ひます。

新入会員は、菅原成規さん。菅原製麺株式会社の代表取締役、職業は製麺販売業という事です。住所は大山であります。推薦者として、富樫松夫さんからのご提案です。

それから、今年度の会員名簿の原稿が出来上がりました。皆様方にも内容を確認して頂き、修正があれば直していきます。

先程、金さんからプレミアムクオリティチョコレートをお土産として頂きました。お礼を申し上げます。皆さんにも中国の味を楽しんで頂きたいと思ひます。

幹事報告

木村 節

○鶴岡市青少年育成市民会議

・鶴岡市青少年育成市民会議に係る県民大会・研修会等のご案内

ゲストスピーチ

GSEメンバー ルネサス山形セミコンダクタ 富田 信一 君



本日は、鶴岡RC例会へお招き頂きまして、誠にありがとうございます。出発前にも一度ご挨拶させて頂きましたが、この度、GSE派遣団員として約1ヶ月間オランダへ研修に行き参りました。本日はプレゼン資料を使い、

その報告をさせていただきます。

オランダ滞在話の前に、出発前の経緯、経過を少しお話しします。始めに参加経緯ですが、私は今般の募集を会社経由で知りました。先進国体感という貴重な機会に惹かれ、自己啓発意欲とGSE成功への責任感を持って臨みました。また、今研修の報告を弊社内で行った折、僭越ながら国際ロータリーの紹介をさせて頂いております。東日本大震災でも活用されたShelter Boxの活動一例等に大きな反応があり、今研修内容と合わせて理解を深めてもらったところです。

研修の話に戻ります。出発前には約半年間、総10回に亘りオランダで発表するプレゼン資料作成、英会話等の事前研修をさせて頂きました。

研修は大変充実しており、特に注力した山形のプレゼンは、現地でも大変好評でした。例えば、雪の中でも走る山形新幹線の紹介は、毎回オランダの方が反応される(オランダでは雪が降ると電車が止まるので、同じ先進国として皮肉に聞こえたようです。)等、よりよい交流の契機ともなりました。

更にメンバーの結束も日に日に強くなり、リーダーの嶺岸さんを中心にとっても良いチームになったと自負しております。

オランダでは、主に職業研修(時に観光)、RC例会への参加、ホストファミリーとの交流等が行われ、とても忙しい毎日でした。無論、その分充実もしていました。

職業研修は、メンバーの職業柄、主に役所、学校といった公共機関や、酪農をはじめとした農業、鉄鋼業等の工場や地元企業の観察がメインとなりました。その中で私が印象的だったのは、工業(工場)観察です。

出席報告

会員数	38名
出席	26名
出席率	68.42%
前々回確定出席率	81.58%

■RI会長 カルヤン・バネルジー ■地区ガバナー 細谷 伸夫

■会長/青柳孝治 ■副会長/嶺岸禮三 ■幹事/木村 節 ■会長エレクト/阿部純次
■会報委員会/阿蘇司朗・阿部純次・嶺岸禮三

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

生産ライン、管理のシステム化等、日本との共通点が多く見られた中で、幾つかの優劣点も見受けられました。例えば、とある工場のライン内では、落下品や不良品が散在、放置しており、日本では考えられない品質管理のずさんさが目に付きました。しかし一方で、1人あたり生産性が日本を上回っているという実情を鑑みれば、これは無駄なことを省き、集中と効率を持って仕事を進めるオランダ人志向の表れと見て取ることも出来、非常に考えさせられる光景でもありました。小学校訪問では、日本とは大きく異なる授業スタイルに驚きました。個性を尊重し、多くの選択と可能性を与えるオランダの教育現場では、個人が好きなことを勉強する、所謂「自習」のような授業時間が多く設けられていました。また帰宅後は、家族全員で食卓を囲むことが当たり前とのことで、後で知ったのですが、オランダの子供が幸福度世界一（ユニセフ調べ）というのも、頷けました。

また、観光も多数させて頂きました。時には地区を飛び越え名所を巡ったり、時にはピーターアーツとの面会サプライズがあったりと、十分にオランダ文化を体感出来ました。

GSEコーディネータはじめ、こうした現地ロータリアンの計らいには、本当に感謝感動です。同様に、各地区の例会やホームステイ先でも、多くのロータリアンの方と交流機会がありましたが、皆さん非常に親切親身に接してくれたことが、大変嬉しかったです。

オランダ生活・文化に関しては、先に述べた人間性の他に、保有率世界一の自転車社会であることが意外でした。また日曜日はほとんどの店が休みで、休日の家族や友人とのコミュニケーションスタイルが日本とは大きく異なっている等、様々な違いを実感して参りました。そして胸打つ共通点として、今回の訪問地区に、10年前の花火工場大爆発事故から復興した街エンスケデ（Enschede）がありました。

今回、東日本大震災のことは多くの方々から心配して頂き、また異国でこうした復興状況を見聞きしたことで、山形や東北への強い思いを再認識出来たことは言うまでもありません。

最後にまとめと御礼です。今回の研修は、GSEでしか成しえない、全てがスペシャルで刺激的なプログラムでした。そしてその刺激は、今間違いない私の行動モチベーションへと転化されています。これから、社会人、企業人としての資質を一層高めていかなければならない立場にある中で、本当に有意義で有効な経験をさせて頂きました。改めまして感謝申し上げます。また、来年にはオランダGSEチームを迎えての地区大会を控えておりますので、最後までしっかり役割を果たそうと思っています。引き続き、御指導、御支援のほどよろしくお願い致します。

本日はありがとうございました。

ただいま帰りました。

米山奨学生 金 紅蘭 さん



皆さんこんにちは、お久しぶりです。前回、だだちゃ豆例会に参加したかったのですが、中国にいたので参加できず残念でした。次の機会があれば、必ず参加したいと思います。

皆様のお陰で、中国でも調査ができるようになり論文も少しずつ進められるようになりました。

だだちゃ豆例会に私は参加できなかったのですが、私の先輩のゾウさんは参加できました。ゾウさんも私と同じ大学出身で、山形大学農学部と一緒に勉強し、ロータリアンの皆様のお陰で、米山奨学生として順調に卒業できるようになりました。

私も一生懸命勉強して、ゾウさんのように卒業できるように頑張ります。皆様よろしくお願い致します。

委員会報告

◆出席委員会

ロータリー財団から塚原さんに感謝状がきています。

◎ゲスト

富田信一君（GSE派遣メンバー）

金 紅蘭さん（米山奨学生）

◎メイクアップされた方

阿蘇司朗・早嵜 弘・嶺岸禮三・塚原初男

スマイル 😊

樋渡美智子さん ①24日に佐々木さんの出版祝賀会があります。②アートフォーラムにて21日午後～25日まで、国画展に入選している県内の展覧会があります。③10月20日に、谷川俊太郎 朗読コンサートがあります。

牧 衛君 富田君、発表ご苦労様でした。嶺岸さんはじめ、ロータリーの皆さんにお世話いただきました。ありがとうございます。

藤川享胤君 金さんお帰りなさい。富田さん、私用があって早退します。スピーチ拝聴できなくてごめんなさい。

佐藤孝子さん 富田信一さんスピーチありがとうございました。金さんおみやげごちそう様。

青柳孝治君 富田さん、ご苦労様でした。金さん、風邪を早く治して下さい。

嶺岸禮三君 富田君ありがとうございました。まとめ方が大変上手で、オランダでのプレゼンでも力になってもらいました。来年の3月末から4月20日くらいまで、今度はオランダの方から5人ほどやって来るとしています。皆さん、ぜひ宜しくお願いします。